

所沢市議会議員【無所属】 納得できる所沢市政を！！

お ぎ の や す お



May, 2013

荻野泰男 市政リポート Vol.34



平成25年所沢市議会第1回定例会特集号

所沢市議会の平成25年第1回定例会は2月20日から3月26日まで開催され、平成25年度所沢市一般会計予算（当初予算）をはじめとする全ての市長提出議案が可決・承認されました。新年度予算の概要については、下記をご参照ください。また、教育委員会委員の定数が従来の5人から6人に増員される一方、市議会の議員定数（現行36人）を次回の一般選挙（平成27年4月執行予定）から当分の間33人（本則は37人）とする改正条例が賛成多数で可決されました。なお、次回定例会は6月4日（火）開会予定となっています。

【平成25年度予算の概要について】

● **総 額**・・・一般会計予算総額は、889億9100万円（前年度比 1.4%増）であり、各特別会計・上下水道・病院事業会計を加えた 総額は、1648億7437万8千円（同3.4%増）となった。

○ **歳 入**・・・市税が501億5859万4千円（前年度比0.2%増）で、全体の56.4%を占めている。国庫支出金が約10億円増、市債が約6億5千万円増の見込み。

○ **歳 出**・・・社会保障等の福祉関係費を中心とする民生費が約410億円となり、全体の46%を占めている。商工費は前年度比8.9%増、土木費は同5.6%増。

★ **三ヶ島地区**関連の主な事業としては、三ヶ島1丁目地内（芸術総合高校南側）・狭山ヶ丘1丁目地内（こども園幼稚園北側）の**道路改良工事**、林1丁目地内の**下水道整備**、若狭地内の**雨水管布設**、糞谷地内の**河川改修工事**（樽井戸川上流等2か所）、**狭山ヶ丘コミュニティセンター受変電設備改修**、**狭山ヶ丘第1自転車駐車場耐震補強工事**、**みかじま荘の空調機改修**、**旧松原学園解体工事**、**宮前小学校の外壁塗装改修**、**上藤沢・林・宮寺間新設道路**（物件調査委託料）に係る予算などが計上された。なお、**狭山ヶ丘中学校**については、特別教室（音楽室等）のエアコン設置工事に係る予算が計上されている。

【主な新規事業等の概要について】

● **（仮称）所沢市総合福祉センター整備事業**（事業費8979万6千円）・・・平成28年4月オープンを目指し、設計業務を進めるとともに、既存建物（旧青年の家）の解体工事を行うもの。

● **企業誘致活動推進事業**（111万円）・・・工業的土地利用に係る適地を選定し、市外事業者の誘致、市内事業者の移転等に取り組むもの。

● **ものづくり企業総合支援事業**（300万円）・・・市内事業者が連携し、新商品やサービスの開発、新たな販路の開拓等を行う際、その経費の一部を補助し、事業活動を支援するもの。

● **橋りょう長寿命化修繕計画策定事業**（800万円）・・・老朽化が進んでいる橋りょうの修繕計画を進め、今後の安全を確保するもの。

● **所沢グルメづくり支援事業**（300万円）・・・市民、関係団体と協働し、所沢グルメを開発・推進することにより、地域の活性化につなげるもの。

● **（仮称）第2一般廃棄物最終処分場整備事業**（541万7千円）・・・候補地の調査を実施するもの。

本人直通

090-8115-3715

E-mail

tokorozawa@oginoyasuo.com

自宅事務所

04-2949-6735

ホームページ

www.oginoyasuo.com



【三ヶ島工業団地地区の都市計画の見直しは？】

荻野泰男・・・(1)市内工業関係者から大規模な工業活性化施策の展開が期待されているが、産業経済部としての見解はどうか？(2)「工業活性化施策策定委員会」からの提案書の中で、三ヶ島工業団地地区における安定的な操業環境の整備の必要性が指摘されているが、同地区の都市計画の見直しに向けた検討について、産業経済部としてどのように取り組むのか？

守谷産業経済部長・・・(1)事業所の基盤整備の強化等について、施策の効果や市の財政状況を見極めながら推進するとともに、市内の体制整備についても関係団体等と連携しながら、取り組んでいきたい。(2)三ヶ島工業団地地区の拡張充実については、見直し作業が進められている「都市計画マスタープラン」への反映が重要となることから、今後適宜、関係部署や県等と調整を図っていきいたいと考えている。



本会議の発言数 全議員中第1位に！

今任期中(平成23年6月から平成24年12月まで)の定例会の本会議における発言回数を会議録検索システムに基づき、集計したところ、**荻野泰男の発言回数は計283回で、全36議員中第1位**となりました(ちなみに2位は278回)。今後も市民の皆様から与えていただいた機会を無駄にすることなく、積極的に発言を続けていく所存です。

【小中高一貫校の誘致への取り組みは？】

荻野泰男・・・施政方針の中では特に言及されていなかったが、市長が掲げる「文教都市構想」の重要な施策の一つである「小中高一貫校の誘致」について、平成25年度はどのように取り組んでいく考えなのか？

藤本市長・・・小中高一貫校の誘致については、選挙の際に掲げた公約であり、市民の皆様との約束なので、その実現には強い思いを持って取り組んでいるところである。誘致にあたっては、法的規制や国・県との調整などの課題があるが、課題をクリアするため、関係部署において、引き続き協議を進めていきたい。

荻野泰男・・・豊島区やつくば市などの自治体において、検診を受けたり、健康に関するイベントに参加したりした市民にポイントを付与し、景品などを贈呈するという制度が実施されている。本市においても同趣旨の制度の導入を検討してはどうか？

内藤保健福祉部長・・・他自治体で実施しているポイント制度については、健康増進に関するモチベーションや意識の向上などにつながる取り組みであると認識している。他市の事例も参考しながら、市民の健康づくりへの自主的な参加を図る取り組みについて、今後も研究していきたい。

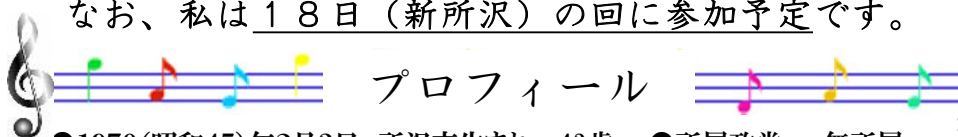


【健康増進ポイント制度の導入を！】

市議会主催の報告会を開催します！

- ① 5月18日(土) 14時00分～
新所沢まちづくりセンターにて
- ② 5月24日(金) 19時00分～
小手指公民館分館にて

※ 3月定例会の審議内容の報告、市民の皆様との意見交換を行います。会場まで直接お越しください。
なお、私は18日(新所沢)の回に参加予定です。



- 1970(昭和45)年2月3日、所沢市生まれ。43歳。 ●所属政党・・・無所属。
- 1993年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- 社会保険労務士。ファイナンシャル・プランナー(CFP認定者)。
- 2011年4月、所沢市議会議員選挙にて当選(2期) ●所属会派・・・至誠クラブ。
- 広聴広報委員会副委員長。 ●教育福祉常任委員会委員。
- 議会運営委員会委員。 ●NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生。

※ご意見やご要望などを FAXでご返送ください。

⇒ 04-2949-7929

お名前	
ふりがな	
ご住所	
(〒359-)	
所沢市	
ご連絡先	
TEL(04)	—
E-mail	
ご意見やご要望を是非お寄せください！	